

新年度がスタートして、あっという間に1か月が経ちました。子どもたちは新しい環境にもだいぶ慣れてきましたが、体や心に疲れが出てくる頃かもしれません。5月は思わぬケガをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。

元気いっぱい過ごせるように、園でも、お子様の体調の変化や様子に気を付けながら、見守っていきたいと思います。引き続き、ご家庭でも体調管理を宜しく願います。

## 🏠 発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしくお願いたします。

これから虫も活発に活動する季節です。

- ◆ 小さな子どもは刺されてしばらく経つと、びっくりする
- ◆ ほど大きく腫れる可能性もありますので、早めに手当
- ◆ をすることをすすめします。

## 虫よけ を 使うときは……

**使える年齢・回数をチェック!**

虫よけ成分や濃度によっては、使用できない月齢や年齢が決まっていたり、1日に使える回数が制限されていたりします。必ず、使用説明書をチェックしましょう。

**タイプを選ぶ**

スプレータイプの虫よけは手軽ですが、小さな子どもに使うと、虫よけ成分を吸い込んでしまうおそれがあります。ジェルやクリームなど、肌に塗るタイプのほうが安心です。

使い始めのときは、少しだけ塗ってみて、皮膚に赤みやかゆみが出ないことを確かめましょう。

## 爪はきれいかな?

子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になるので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。

また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷つけてしまったりすることにもなりかねません。一週間に一度は、ご家庭での爪の点検とお手入れをお願いいたします。

当園ではイカリジン配合の虫除けスプレーを使用しています。虫刺されには「ムヒベビー」を使用します。ご了承ください。

虫除けパッチ(シール)を使用する際は、園では貼り換えや、剥がれたものを捨てるなどの管理はいたしません。園内で剥がれ落ちた際には、誤飲につながることもあるため、出来るだけ、ご家庭で虫よけ対策を行い登園していただくよう、ご協力をお願いいたします。

### 【5月の予定】

7日(月)	歯科検診
11日(月)	4,5歳児 口腔衛生指導
13日(水)	3,4,5歳児 身体測定
14日(木)	1,2歳児 身体測定

現在、都内で麻しん(はしか)の発生が増加しています。麻しんは感染力が非常に強く、空気感染する感染症です。主な症状は、発熱や咳、鼻水、目の充血といった風邪のような症状が現れ、39度以上の高熱と発しんが現れます。予防には、予防接種(ワクチン)が最も有効とされています。また、麻しんが疑われる症状がある場合は、事前に医療機関へ連絡し、指示を受けてから受診するようお願いいたします。ご家庭でも、体調の変化にご注意いただくとともに、予防施主歴の確認をお願いいたします。

【参考：厚生労働省 HP「麻しん(はしか)」より】